

AWS 運用自動化サービス Cloud Automator に「ECS : タスクを実行(Fargate)」と「ECS : タスクを停止」の運用アクションを追加

アマゾン ウェブ サービス（以下：AWS）の AWS プレミアティア サービスパートナーである株式会社サーバーワークス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス）は、自社開発したクラウド運用自動化サービス「Cloud Automator（クラウドオートメーター）」で、「ECS : タスクを実行 (Fargate)」アクションと、「ECS : タスクを停止」アクションの提供を開始します。



• 追加の背景

これまでは、ECS タスクの停止または実行を AWS マネジメントコンソール上で設定する場合、不定期なスケジュールでの実施設定が難しく、特定のタグを指定した制御は出来ないため、そういったケースに対応するには独自にスクリプトを開発する必要がありました。

上記のような背景を踏まえ、「ECS : タスクを実行 (Fargate)」アクションと「ECS : タスクを停止」アクションをそれぞれ提供開始します。

これにより、AWS マネジメントコンソールでの操作や、独自スクリプトの開発をすることなく、任意のスケジュールで ECS タスクの停止や実行を簡単に行うことができるようになります。

また、今回リリースされた2つのアクションを利用いただくと、以下の様な課題を一度に解消することができます。

- ・タスクの実行や停止を自動化できるため、停止忘れなどを防止できる
- ・EventBridge イベントを設計・管理する必要がない
- ・Cloud Automator が提供する多様なトリガーが使えるため、柔軟なスケジューリングができる

< 本機能の詳細についてはこちら >

<https://go.cloudautomator.com/ca-ecs-actions-2023>

• AWS 運用自動化サービス「Cloud Automator」とは

Cloud Automator とは、当社が自社開発した AWS 利用における「ジョブ自動化」と「構成レビュー自動化」の2つの機能ラインナップで提供している誰でも利用可能なWebサービスです。

タイマーによる起動／停止といった基本的な運用によるコスト削減だけでなく、バックアップやセキュリティ対策、システム連携も可能。AWS 運用自動化の最適解となるサービスです。過去の導入事例では、AWS への移行時に Cloud Automator を同時導入したことで、ITインフラにかかる費用を5年間で約40%削減に成功しています。

累積ユーザーは既に4,000を超えており、国内屈指の製造メーカーや商社のほか、メディアやコールセンターなど様々な企業で導入いただいております。

< Cloud Automator についての詳細はこちら >

<https://cloudautomator.com/>

■株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援している AWS 専門のクラウドインテグレーターです。

2023年5月末現在、1140社、17,000プロジェクトを超える AWS 導入実績を誇っており、2014年11月より AWS パートナーネットワーク (APN) *最上位の「AWS プレミアティア サービスパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、デジタルワークスペース、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS 事業を継続的に拡大させています。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：

<https://partners.amazonaws.com/jp/partners/001E000000NaBHziAN/>

*本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

*本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社サーバーワークスのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/75977

株式会社サーバーワークス

マーケティング部 マーケティング課

担当 : 川嶋、鈴木

TEL : 03-5579-8029

E-mail : marketing@serverworks.co.jp